

**鉄拳最新パラパラ漫画 お盆の時期に見たい！故人への想いを描いた“感動”作品  
「つたえたい、心の手紙」入賞作：『お父さんは愛の人』を7月27日より公開**

特設サイトURL：<http://www.kurashinotomo.jp/tegami/tekken/>



冠婚葬祭互助会の(株)くらしの友（社長：伴良二、東京都大田区西蒲田8-3-1）が毎年公募している、亡くなった大切な人へ宛てた「つたえたい、心の手紙」。このたび、第8回募集（2015年実施）の受賞作品「お父さんは愛の人」が、お笑い芸人「鉄拳」により、パラパラ漫画化されました。パラパラ漫画は動画のスタイルで、7月27日（水）よりWEBの特設サイトにて公開します。

「つたえたい、心の手紙」は、亡くなった大切な人へ、いま伝えたい想いや生前に伝えられなかった言葉を「手紙」に記していただくものです。葬儀のお手伝いをする中で、数々の別れの場面に立ち会ってきた当社が、“亡くなった大切な方への想いを手紙として記すことで、悲しみを乗り越えるきっかけとなれば…”との想いから2008年より実施している取り組みで、全国から毎年1,000通を超える手紙が寄せられております。

### ■鉄拳作パラパラ漫画「お父さんは愛の人」概要

主人公は、子供の頃から父親の愛情をたっぷり受けて育ったひとりの女性です。パラパラ漫画「お父さんは愛の人」は、成人後、結婚、離婚、出産を経験した彼女が、年老いた父親を介護するまでの姿を描いています。  
[彼女にはいつも父親がそばにいました。小学生のころ、検尿容器のふたをなくしたときはコルクを必死に削って蓋を作ってくれ、中学時代の宿題で防犯ブザーの作り方がわからず困っていた時には夜通しで娘のために防犯ブザーを作ってくれました。そんな優しい父親も、歳をとったある日、認知症を発症します。主人公の女性は介護を通して、これまでの父親との思い出を振り返り、感謝する] といったエピソードです。

帰省が増えるお盆の時期に、亡くなった親族との思い出を振り返るきっかけをつくる動画をご覧ください。

【映像尺】3分48秒【公開開始】7月27日(水)00:00

【特設サイト】<http://www.kurashinotomo.jp/tegami/tekken/>

【Youtube】<https://youtu.be/whwx9YShrtg>

※本動画素材をご所望の場合は本書二枚目「お問い合わせ先」よりお問い合わせください。

※原作が収録された「つたえたい、心の手紙」小冊子をご所望の場合は本書二枚目「お問い合わせ先」よりお問い合わせください。



原作者のお手紙を読ませてもらった時に大切な思い出の1シーン、1シーンが見えてきました。  
 今回は認知症になってしまったお父さんの「ごめん」と言う言葉が心に響きました。  
 それを僕なりにパラパラ漫画で表現させて頂きました。  
 良い思い出となって頂ければ幸いです。皆様も是非ご覧ください。

“鉄拳作パラパラ漫画「お父さんは愛の人」の見どころ

①		<p>小学生のころ、              検尿容器の蓋をなくして              大泣きしていた少女。</p>	⑦	<p>少女は大人になり、              やがて結婚した。</p>
②		<p>泣いている少女を見た父              親は、コルクを削り容器に              合う蓋を作ってくれた。</p>	⑧	<p>しかし、              すぐに離婚をしてしまう。              一人になった女性のお腹              には子供ができていた。</p>
③		<p>少女は一人だけコルクの              蓋で検尿を出したが、恥              ずかしさ以上に父のやさ              しさがうれしかった。</p>	⑨	<p>父親は女性が子を産む              ことを決めたときもいつも              の笑顔で支えてくれた。</p>
④		<p>中学校の技術の授業、              不器用な少女は防犯ブ              ザーを作れず、父親が徹              夜で防犯ブザーを作る。</p>	⑩	<p>父親はやがて認知症が              進み、女性は身の回りの              世話をするようになる。</p>
⑤		<p>夜中に防犯ブザーが鳴る              度に父親に文句を言う              少女。</p>	⑪	<p>父親は何度も「ごめん」と              いうが、今までの恩返し              ができることが女性には              うれしかった。</p>
⑥		<p>朝、防犯ブザーが出来上              がっているのを見て少女              は胸がいっぱいになった。</p>		

※この作品の原作は、昨年実施された第八回「つたえたい、心の手紙」に寄せられた福岡県 樋口淳子様（48歳）のお手紙です。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】『くらしの友』PR事務局

※**本動画素材をご所望の場合はお問い合わせください。**

※原作が収録された「つたえたい、心の手紙」小冊子をご所望の場合はお問い合わせください。

TEL : 03-5459-5490 / FAX : 03-5459-5491 / MAIL : 1g@material.pr.jp

担当 : 木村 (090-6195-2686) / 竹中 (080-9813-9775)